令和6事業年度

事業計画書及び収支予算書

公益財団法人 周南市文化振興財団

令和６事業年度 事業計画書

１．基本方針

周南市文化振興財団は地域文化振興の使命と役割を担い、指定管理者制度のもと周南市より委託を受け、平成18年度から周南市文化会館、周南市美術博物館、平成20年度から周南市郷土美術資料館の指定管理者として管理運営を行ってきた。令和３年度より新たに５年間の指定管理業務を受託し、本年は４年目となる。引き続き周南市のさらなる文化活性化のためその任を果たしていく。

また平成25年４月に公益財団法人に移行し12年目となる。公益性を求められる法人として、目的に沿った法人運営の重要性を認識し、市民のニーズをいち早く取り入れ、各館の特性を生かした管理運営を行い、地域の文化活動の拠点として活動を行っていく。

令和５年度に発覚した不祥事を反省し、二度とこのようなことが発生しないよう、組織のガバナンスの確立、職員へのコンプライアンス意識の徹底など再発防止に努めるとともに、信頼回復にむけて業務に邁進する。

事業においては、各館を中心に鑑賞機会の提供、市民文化活動の振興など幅広い文化事業を通じて、文化の普及、推進に努める。また周南市全域を対象に地域との連携を重視した活動に励み、豊かな文化環境をつくる。

財団設立以来培った実績と経験をもとに、様々なネットワークを生かして運営を強化し、利用者のサービス向上に努める。またより一層の効率化を進め、自立した経営を目指す。

２．周南市文化会館

（１）管理運営

開館42周年を迎える文化会館は、西日本を代表するホールとしての機能を十分に発揮し続けるために、中四国でも高い利用率と集客力を維持し、多彩で豊富な舞台公演で注目されるよう努力を続ける。周南市の文化の顔に相応しい施設として、また利用の促進を図るために、各室の環境整備や貸出備品の更新等の改善を市に積極的に提案していく。今年度は吸収式冷暖房機ファンモーターの修繕を実施する。また今後予定されている大規模改修については、利用者の便宜を図るべく市に対してしっかりとした助言を行っていく。

（２）文化会館事業

ア．ホール事業

市民の声を生かし、幅広く質の高い舞台芸術を提供する。これまでのノウハウに加え、さらなる工夫と熱意をもって事業の推進を図る。ニーズにあった公演をいかに効果的に組んでいくかが重要である。

クラシックでは西京コンサート「佐渡裕指揮　新日本フィルハーモニー交響楽団with角野隼斗」を招聘するほか、「広島交響楽団演奏会」の開催も予定している。

安定的な人気を維持する吹奏楽では「yab吹奏楽コンサート」を、また伝統芸能では「ＤＲＵＭＴＡＯ」など魅力的なラインナップで臨む。

ポップス分野では「中山美穂」など、子ども向けとして「プリキュアドリームステージ」「仮面ライダースーパーライブ」、その他「吉本新喜劇」「劇団四季公演」など幅広いジャンルで多彩な内容を取り上げる。

イ．企画事業

財団の設立以来、文化の普及をめざし音楽や演劇などとの出会いを提供、生活の中に芸術文化を根付かせる事業として実施してきた企画事業に、今年度から新たに市からの委託を受け、中学校の部活動地域移行に向けたセンター運営準備業務が加わる。

将来的にホールへの来館や文化活動への参加に結びつけるための事業として、さまざまな舞台芸術を地域や学校に届ける「移動文化教室」を実施する。多感な学生時代に本物の芸術にふれる機会を提供する「周南市中学校芸術鑑賞会」は、周南市中学校文化連盟と連携して「劇団四季　こころの劇場」を予定している。また、ホール事業で開催するコンサートや公演などをより楽しく鑑賞するための「芸術鑑賞講座」を実施する。

その他、周南市出身の詩人、まど・みちおの世界を伝える「第29回まど・みちおコスモス音楽会」を開催。また地元芸術家を起用した独自公演として、親子で楽しめる「０歳から楽しむコンサート」を行う。

文化振興財団のサポーターともいえる会員については、継続率とともに事業への参加率を高め、舞台芸術、鑑賞芸術に対するファンづくりにつなげる。月刊紙「かるちゃあ通信・花畠」は、山口県全域を対象に幅広い文化情報を提供するとともに、市広報の紙面も文化事業普及のために積極的に活用する。

部活動地域移行に向けたセンター運営準備業務では、令和８年度からのスタートをめざして、文化団体の状況調査と並行して、受け入れ団体の開拓、調整のほか、機運の醸成をはかるためのシンポジウムなどを実施していく。

ウ．その他

子どもからお年寄りまでのあらゆる世代の事業を実施し実績を積んできた経験を生かし、地域の学校や市民センター、新聞社や放送局、地元企業など様々なネットワークを広げ、事業運営を安定させる。

ホール事業一覧

（公益目的事業１－１）

事　　業　　名	開　催　日	内　　容
中山美穂 Miho Nakayama Concert Tour-Deux-	４月29日	「世界中の誰よりきっと」など数々のヒット曲を連発した中山美穂の全国ツアー。
西京コンサート　佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 with 角野隼斗	５月24日	日本を代表する指揮者佐渡裕と、2021年ショパンコンクールセミファイナリスト角野隼斗の共演。チャイコフスキーの名曲を演奏。
DRUMTAO ２０２４「FUTURE」	６月22日	太鼓を驚異のパフォーマンスで表現するＴＡＯのコンサート。
梅沢富美男&研ナオコ 夢の共演	７月２日	梅沢富美男と研ナオコによる、笑いあり涙ありの歌謡ショー。
でんじろう先生の ドキドキわくわくサイエンスショー	７月14日	科学実験をショースタイルで表現する、教育とエンターテイメントを融合させたサイエンスショー。
しまじろうコンサート	７月21日	テレビアニメ「しましまとらのしまじろう」のキャラクターショー。
劇団四季ミュージカル 「ジーザス・クライスト ＝スーパースター」	８月25日	イエス・キリスト(ジーザス・クライスト)の最後の７日間を描いたミュージカル。２～３月に開催の東京公演は完売。
プリキュアドリームステージ	９月１日	テレビ朝日系列で放送中の人気アニメ「プリキュア」のステージショー。
ブラスト！ 2024年夏 全国ツアー！	９月11日	金管、打楽器、ダンスアンサンブルが驚異的な演奏、演技を披露する圧巻のパフォーマンスショー。
広島交響楽団演奏会	10月６日	広島市のプロオーケストラ。三浦文彰の指揮、ヴァイオリンでメンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」と、ブラームス「交響曲第１番」を演奏予定。日本交響楽振興財団助成事業。
吉本新喜劇65周年65公演ツアー	11月頃	本場、大阪なんばグランド花月でも大人気のステージショー。
薬師丸ひろ子	11月22日	１月に６年ぶりとなるオリジナルニューアルバム「Tree」を発売。
スキマスイッチ ライブツアー	12月１日	「全力少年」などの曲で知られる男性デュオグループ。
しまじろうクリスマスコンサート	12月21日	夏に開催するしまじろうコンサートをクリスマスシーズンにも開催。
yab吹奏楽コンサート	２月16日	全国的に大ブームの吹奏楽コンサート。
仮面ライダースーパーライブ	３月９日	仮面ライダーのキャラクターショー。家族揃って楽しめるステージショー。

企画事業一覧

（公益目的事業１－１）

事　　業　　名	開催時期	内　　容
移動文化教室	７～12月	市民センター、学校と連携して地域へ音楽演奏会などの文化芸術を届ける事業。
出光コンサート	７月６日	出光興産(株)の提供で実施。若手音楽家を起用した演奏会。
サロンコンサート	８月18日	普段コンサートに参加しづらい幼児ファミリー向けクラシック演奏会「０歳から楽しむコンサート」を実施する。地元音楽家を起用、一般も鑑賞可能。
第29回 まど・みちおコスモス音楽会	11月15日	周南市出身の詩人まど・みちおの詩と歌で構成するコンサート。市内幼稚園、保育園年長児の合唱と、地元音楽グループによる創作舞台で構成。
会員招待演奏会	１月18日	周南市にゆかりのある若手演奏家によるコンサート「カーテンアップコンサート」を開催。

（公益目的事業１－２）

事　　業　　名	開催時期	内　　容
芸術鑑賞講座	９月～10月	ホール事業で開催する演奏会や公演の内容を解説する講座。音楽や演劇等の楽しみ方を知ってもらう。
周南市中学校芸術鑑賞会	10月31日	周南市中学校文化連盟と共催。劇団四季のミュージカルを鑑賞。
バックステージツアー	１月18日	オーケストラピットや調光室、奈落や楽屋などふだん見られない舞台裏を案内する。
情報紙発行 「かるちゃあ通信・花畠」	月１回	文化会館、美術博物館、郷土美術資料館の自主事業や催し、後援事業を案内。8,000部程度発行。
会員の運営	通　年	会員の確保並びに運営。

（法人）

事　　業　　名	開催時期	内　　容
(仮称)文化芸術活動推進センター運営準備業務	通　年	市内中学校、文化系クラブ活動の地域への移行を支援するセンターの設置準備並びに運営。

３．周南市美術博物館

（１）管理運営

平成７年に開館した美術博物館は、本地域における文化の拠点施設としてその重責を担っている。開館29年を迎え、これまで以上に地域に密着した親しみやすい館として市民の期待に応えていくための運営を行い、諸整備を進める。

特に、県東部における、国宝を展示、保管できる登録博物館として貴重な美術作品・歴史資料を収蔵、展示することから、適正な保存、展示環境の維持管理、保安警備には万全の体制で臨む。また、より良い環境を目指すため施設の改善について市に提案し整備を進める。

グッズ売場ではオリジナル商品の販売、展覧会開催時にはそれに合わせ人気の高い商品を仕入れるなど、品揃えを工夫する。喫茶事業においても展覧会や季節に合わせたメニューの提供など、来館者のニーズに応えつつ市民や来館者にとって憩いの場、安らぎの場となるよう努める。

「美術博物館の音楽会」として親しまれているサロンコンサートについては、平成11年度から開催し好評を得ており、美術博物館に親しんでいただくひとつの機会として実施する。

（２）美術博物館事業

ア．展覧会事業

周南市からの受託事業である特別展覧会と周南市美術展、しゅうなんアート・ナウ、並びに財団の特性を生かした自主事業である企画展覧会を積極的に展開する。

特別展覧会「谷川俊太郎　絵本★百貨展」では、詩人谷川俊太郎が手がけた絵本を紹介する。原画、映像、インスタレーション作品などを展示し、子どもから大人まで楽しめる展覧会。

「周南市美術展」では、より多くの市民に気軽に参加できる総合美術展として一層の普及を図る。

「しゅうなんアート・ナウ」は郷土で活躍する作家の新作を発表する場として、周南美術の〝今〟がわかる作品を紹介する。

企画展「宮西達也の世界　ミラクルワールド絵本展」では、40年以上にわたり絵本を通して、夢や希望、優しさや思いやりを伝えている絵本作家・宮西達也の作品を紹介する。絵本原画をはじめ、学生時代の作品や創作過程なども展示する。

イ．企画事業

資料の収集、保存管理、調査・研究、展示公開、教育普及等が円滑に機能する運営を図る。

常設展示室については、収蔵資料を展示する「コレクション展示室」、写真家・林忠彦の業績を顕彰する「林忠彦記念室」、徳山地域の歴史を通観する「徳山の歴史」、まど・みちおの絵画作品や資料を紹介する「まど・みちおコーナー」で、それぞれの特徴を生かしながら内容の充実を図る。資料の調査・研究については、郷土に関わりのある作家や資料を掘り起こし、将来の資料収集や展覧会開催に備える。教育普及事業では、美術博物館講座として「子ども芸術ワークショップ」「美術博物館探検ツアー」などを実施し、美術や歴史さらに博物館事業全体に興味をもってもらうよう働きかける。

このほか支援組織の育成、情報の収集・提供についても積極的に推進し、地域とのネットワークづくりに努める。

特色のある事業については、林忠彦賞の運営を中心に、林忠彦記念室とも連携を図りながら情報発信に努め、創設時から標榜している「写真のまち・周南」の全国発信とともに、今年度から授賞式

を周南で開催し、地域でも定着を図っていく。また、「まど・みちおコーナー」を拠点に、引き続きまど・みちおを顕彰する事業や研究を推進するほか、全国への発信にも努める。

ウ．その他

美術博物館の活動に関心をもってもらうために、事業実施にあたってはマスコミ等に周知する。また美術博物館、林忠彦賞、重点作家の宮崎進やまど・みちおのホームページを管理、ＳＮＳを通じて、随時最新のスケジュールや活動状況を紹介する。

４．周南市郷土美術資料館

（１）管理運営

平成７年に開館した郷土美術資料館は、開館29年を迎える。画家・尾崎正章の業績を顕彰する施設として、作品の研究、保存、公開と地域文化の振興を目的に活動してきた。過去の実績のうえに、周南市美術博物館で蓄積したノウハウや永源山公園内という立地上の特色を生かし、芸術を身近に感じることができる事業運営を行う。貴重な美術作品を収蔵、展示することから、適正な保存環境の維持管理、保安警備に対して万全の体制で臨む。今年度は、収蔵庫や展示室の空調設備の改修工事を実施する予定である。

（２）郷土美術資料館事業

常設展は、尾崎正章の業績を顕彰するため、テーマを設けて作品を紹介する。企画展は、地域ゆかりの様々な芸術を紹介する展覧会を開催する。その他、市内の個人、団体並びに小・中・高及び幼稚園、保育園等を対象とした展覧会を誘致し、地域の芸術や造形教育の振興を図る。

施設の特性を生かし、ワークショップ、生演奏や懐かしいレコードを利用したコンサートなど、館をより身近に感じてもらう事業に取り組む。

展覧会事業一覧

（公益目的事業２－１）

事　　業　　名	会　　期	内　　容
第32回林忠彦賞 受賞記念写真展	４月20日 ～ ４月29日	林忠彦の精神を継承し、さらに未来を切り開く写真家の発掘をめざす林忠彦賞の受賞作品を展示する。受賞作は林忠彦コレクションの中で永久保存する。授賞式を今回から周南市で開催する。
宮西達也の世界 ミラクルワールド 絵本展	６月28日 ～ ９月１日	40年にわたり、優しさと思いやりのあふれる魅力的な絵本を作り続ける絵本作家･宮西達也。子どもから親･祖父母の世代まで、読者の心をつかむ人気絵本の原画約200点、作家活動の原点ともいえる学生時代の作品、作画技法の紹介などの展示を通して、宮西達也の創作の秘密にせまる。
谷川俊太郎 絵本★百貨展	９月27日 ～ 11月24日	詩人･谷川俊太郎の絵本の世界を紹介。約20冊の絵本作品の原画をはじめ、絵や言葉が動き出す映像、朗読や音、書き下ろしのインスタレーション作品などを展示。絵本の世界から飛び出した、子どもから大人まで、「おもしろく楽しい体験」ができる展覧会。
周南市学校美術展	12月６日 ～ 12月８日	周南市の幼稚園･保育園、小中学校の園児、児童、生徒による選抜美術展。
周南市美術展	前期 R7年２月12日 ～２月16日 後期 R7年２月19日 ～２月23日	周南市に在住、または通勤・通学・文化講座・文化団体に所属する人を対象とした総合美術展。平面、立体、書、写真の４部門で作品を募集する。
しゅうなんアート・ナウ	R7年３月15日 ～ ３月23日	周南市を中心に広く活動する作家の新作を一堂に展示し、地域美術の振興を図る。

企画事業一覧

（公益目的事業２－１）

事　業　名		開催時期	内　容
常設展示室	コレクション展示室	通　年	収集資料及び関連資料の展示 企画展示室を補う第二会場
	林忠彦記念室	通　年	林忠彦の芸術と生涯を恒久的に顕彰 オリジナルプリントの展示替
	徳山の歴史	通　年	特設コーナーの運営 実物資料の展示替
	まど・みちおコーナー	通　年	まど・みちおの芸術を顕彰 絵画作品、資料の展示替

（公益目的事業２－２）

事　業　名	開催時期	内　容
資料の調査・研究	通　年	美術博物館資料の調査と研究 資料の研究成果の発表、紀要の作成
研究成果の蓄積・活用	通　年	資料調書・台帳の整備、収蔵目録の作成 資料の貸出、著作権の管理

（公益目的事業２－３）

事　業　名	開催時期	内　容
美術博物館講座	随　時	子ども芸術ワークショップ 美術博物館探検ツアー （美術博物館の裏側を探検し魅力をＰＲ） 各種講座の開催 （美術・歴史講座、まど・みちおを語る講座等）

（公益目的事業２－４）

事　業　名	開催時期	内　容
林忠彦賞の運営	通　年	林忠彦の精神を継承し、写真界で活躍する作家の発掘を目指す。全国発信事業 林忠彦記念室と一体的な運営を図る